



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第29号
令和4年 12月 7日(水)
文責 校長 鳥居 純樹

12月に入り二学期も残すところ約3週間となりました。世界中がカタールでのサッカーワールドカップに一喜一憂し盛り上がっています。出場国の場所や国旗など調べてみるとたくさんの方が分かってくると思います。日本戦とともに相手国やその他の国についてもプラスワン学習で調べることで、世界を身近に感じてほしいと思います。



就学時健康診断

11月24日(木)に就学時健康診断を実施しました。来年度1年生に入学する子どもたちとその保護者の皆さんに来校いただきました。

来入見の子どもたちは、7つの班に分かれて担当の先生といっしょに視力検査や聴力検査、内科健診、歯科健診を受けました。子どもたちは、担当の先生方の話をしっかり聞いていたようで、予定していた時間よりもスムーズに健診を終えることができました。

保護者の皆さまには、子どもたちを待っている間、学校行事や学校の概要や入学までに気をつけていただきたいことを話しました。4月に子どもたちが入学することが待ち遠しいです。



令和5年度児童数予定	
1年	52人
2年	58人
3年	57人
4年	52人
5年	61人
6年	52人

現時点で全校児童数は332人の予定で、今年度よりも少し児童数が増える予定です。



2月3日(金)には、新入生保護者に対しての保護者説明会と物品販売を予定しています。四日市市教育委員会の方針を受け、本校では保護者の皆さまにご負担いただいている学用品で経済的な負担軽減ができないかどうか毎年見直しをしています。

これまでも算数セットのばら売り(おはじきや計算カード、ブロックなど)や体操服などは、学校指定店を決めずどこで購入してもよいようにしています。

これからも、少しでも保護者負担を減らせるように工夫していきたいと考えています。コミュニティースクール運営協議会等でもご意見をいただきながら保護者負担の軽減に向けて取り組んでいきたいと考えています。



「まもってくれてありがとう」運動指定式

12月1日(木)～10日(土)の間、三重県年末県民交通安全運動実施期間となっています。暦の上でも冬に入り、22日には、昼間の時間が最も短い冬至を迎えます。この時期は暗くなるのも早く、歩行者や自転車が運転手にとっても見つけにくく事故の発生も多くなっています。三重県では10月から「夕暮れ時、ちょっと早めのライト・オン運動」を年末までの期間取り組んでいます。

JAF(日本自動車連盟)の調査では、2020年度信号のない横断歩道で車が停車する割合が27.1%となっています。2021年度は47.0%まで上昇したようです。

四日市市では、全小学校を毎年4校ずつ指定して「まもってくれてありがとう」運動を実施しています。横断歩道で止まってくれた車に対して子どもたちが「ありがとう」と頭をさげることで、運転している人たちに「止まってよかった」という気持ちとともに歩行者保護の気持ちを高めてもらおうという取り組みです。

本校は12月8日(木)の朝、四日市市交通安全協議会の方に来ていただき、モデル校の指定を受けます。子どもたちが笑顔で運転している人に対して「ありがとう」ということで、河原田地区での交通事故が減ることを願っています。また止まってくれた方が事故なく安全運転できることが何よりの願いでもあります。このモデル校になったことをきっかけに子どもたちにも交通安全について指導していきたいと考えています。



ランドセルの色

2年生の道徳の時間でランドセルの色をテーマにちがいについて考えていました。私たちが子どものころには男子が黒、女子が赤のランドセルが多かったのですが、今はカラフルになりました。

いじめ防止強化月間のシンボルマークになっているピンクのシャツも男女の区別なく自分らしく生きることの象徴となっています。

私も子どものころ「男の子は泣いてはいけない。」「男の子は強くないといけない。」などという言葉をよく言われたものです。男女の性別も多様になってきています。サッカーワールドカップで初めて女性審判員がゲームをすすめたと話題となりました。男女別の職業ではなく、適性があれば男女の区別なく、仕事をすべきだと考えます。子どもたちにも自分らしく生きられるように多様な考え方を受け入れて仲間をつくってほしいと思います。ご家庭でも人権について話題にしていただければ幸いです。



学校アンケートの協力依頼

12月5日(月)～16日(金)の期間、学校アンケートへのご協力をお願いします。今年度は二次元コードとH&Sを使ってアンケートを実施します。子どもたちの日頃の様子から評価をいただきますようお願いいたします。

結果は、学校だよりで報告させていただくとともに子どもたちがより生き生きと学習活動に取り組めるように教育活動の改善につなげていきたいと考えています。

ご協力よろしくお願いします。

